

独立行政法人国立がん研究センター理事会（平成 23 年度第 11 回）議事録

日 時 平成 24 年 2 月 29 日（水）10：00-11：30

場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第 1 会議室

出席者 嘉山孝正理事長 新井一理事 岩坪威理事 末松誠理事 長崎武彦監事
久道茂監事

議事概要

I.理事会（平成 23 年度第 10 回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を末松誠理事と長崎武彦監事をお願いした。

II.報告事項

1.連携大学院の募集・合格者数について

- ・連携協定を締結している慶應義塾大学大学院医学研究科、順天堂大学大学院医学研究科への平成 24 年度の当センター職員の合格者数が報告された。慶應義塾大学：7 名、順天堂大学：23 名の計 30 名。

2.肺腺がんにおける新しい治療標的遺伝子の発見について

- ・2 月 9 日に肺腺がんにおける新しい治療標的遺伝子の発見に関する記者発表会を行ったことが報告された。

3.23 年度計画の進捗状況について（中間報告）

- ・平成 23 年度の年度計画に対する業務実績の状況について、資料により説明がなされた。

4.24 年度計画の策定（素案）

- ・平成 24 年度の年度計画の素案について、資料により説明がなされた。

5.平成 23 年度の経営状況について

- ・23 年度決算について、1 月までの月次決算を基に試算した資料により説明された。

6.月次決算について

- ・4～1 月分の月次決算の状況について、損益計算書、貸借対照表及びキャッシュフロー推移表により報告された。

7.病院運営状況報告について

- ・中央病院・東病院 1 月分及び 4～1 月累計の診療費請求額、患者数、病床稼働率等が報告された。

8.その他

- ・2 月 1 日付で財務経理部に施設課を創設したことが報告された。

III.審議事項

1.年度末の賞与の支給について

- ・年度末賞与の支給について提案され、次回理事会において、支給基準を示した上で改めて審議することとされた。

2.東病院検査問題に係る関係職員の処分について

- ・東病院検査問題に係る関係職員の処分について、調査委員会の調査報告書を基に審議され、独法化以前の事例ではあるが組織の健全化を図る観点から、他の独立行政法人の過去の処分事例に準拠して在職者に対する処分を実施することとされた。
また、処分実施後は速やかにホームページにて情報公開することとされた。
- ・研究費不適正使用事案の対応について、検討された。